

C H A N G E

No. 21

発行責任者 湊 伸一

発行編集者 教 宣 部

コロナ禍の状況の中感染防止に逆行する施策！

社員の気持ちとかけ離れた会社のスタンス！

「鳥飼基地の通勤用駐車場の抽選」がはじまる！！

会社は今年1月に「鳥飼基地駐車場の利用について年1回の抽選を行い利用者を決定する」としていました。私たちはこの間労使協議で①希望する社員については車通勤を認めること②より多くの駐車場を確保するため車両所構内の駐車場を利用させること③構外に200台を超える駐車スペースがあつてなぜJRは40～50台なのか、より多くの台数を確保すること、などの主張をしてきましたが会社は①公共交通機関で利便性が高く通勤できる人については抽選に参加させない②車両所構内で事故が起きたらたいへん③グループ会社に貸し出していてJRの分は40～50台、といった対応でした。

しかし、今年1月段階と違いこの「コロナ禍の状況」で感染防止の観点から会社はむしろ「車通勤を拡充・推奨」すべきです。

そしていよいよ「抽選」がはじまります。10月19日から26日にかけて遠方から通勤している一部の社員など「有資格者」のみの申し込みを受け付け、駐車場台数40台で、11月2日が抽選日です。

通勤手段の変更は私達の生活環境に直結した大きな問題です。また、「申し込み要領を載せた会社掲示」には、抽選当選者は「任意保険（対人無制限）の写し等を提出せよ」と書いてあります。なぜこんな「個人情報」まで会社にさらさなければならないのでしょうか。こういったところにも「社員の気持ちを考えない会社の上からスタンス」がみてとれるのではないのでしょうか。

社員の皆さんはどう考えますか。